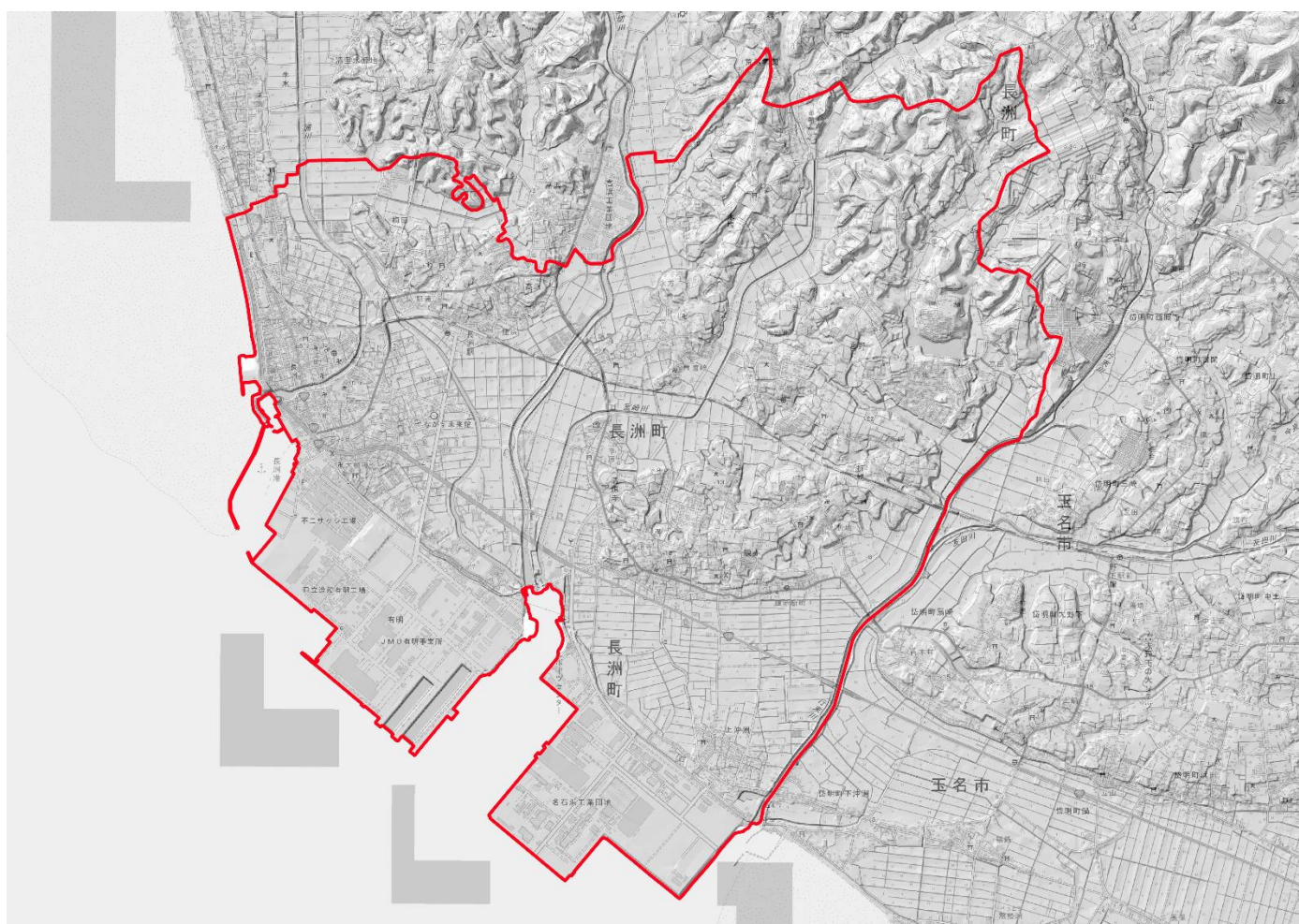


## 第2章 長洲町及び地域公共交通の現状

### 2-1. 長洲町の概要

#### 2-1-1. 長洲町の地勢

長洲町は、熊本県北西部に位置し、北部は荒尾市、東部は玉名市と接しています。県庁所在地である熊本市中心部から約40kmの距離にあり、西部、南部が有明海に面しています。町の総面積は19.44km<sup>2</sup>で、全体的に平地が多く、町東部の内陸部のみやや小高い丘陵地となっています。

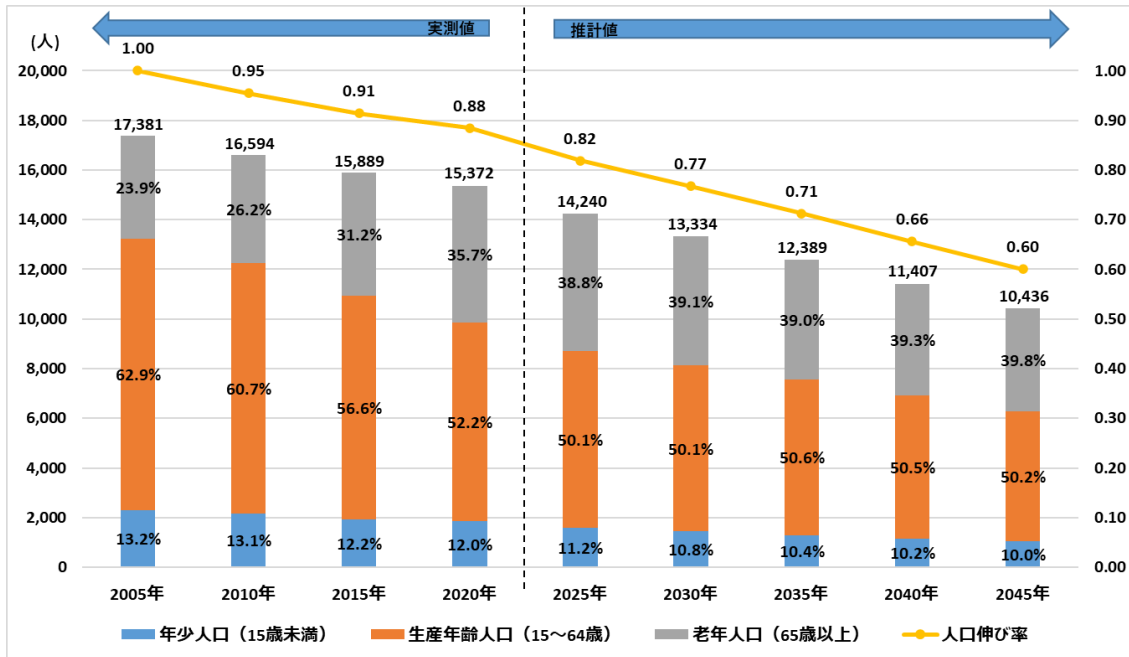


## 2-2. 長洲町の人口・社会動態

### 2-2-1. 人口・世帯数の推移

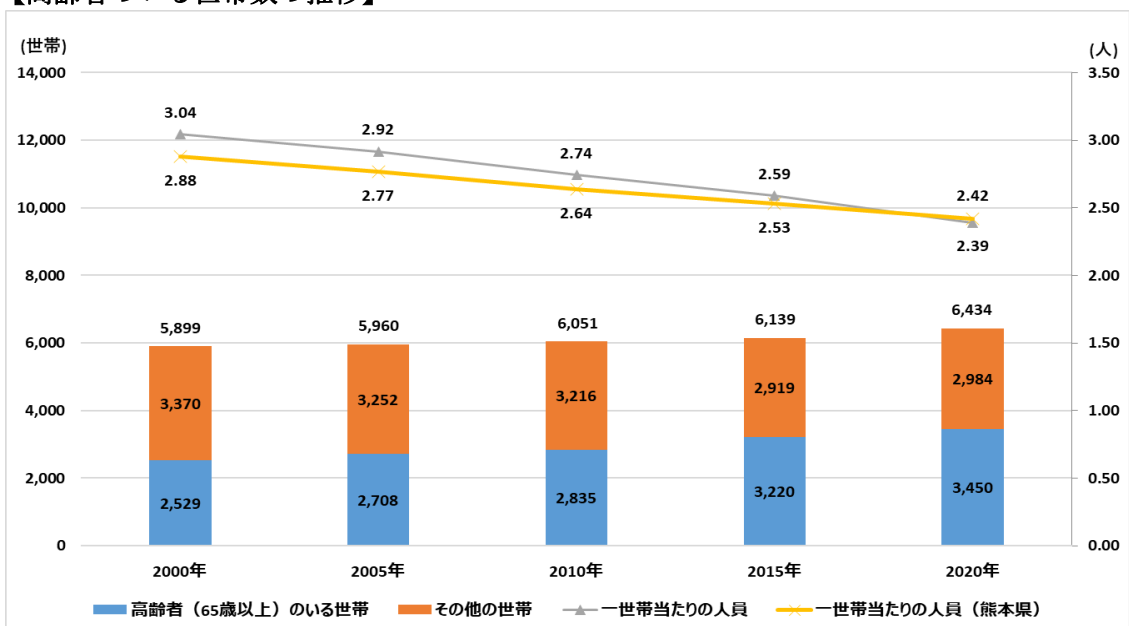
- 長洲町の人口は、2020年では15,372人となり、年々減少傾向にあります。
- 将来推計によると、2045年の年少人口割合は、全体の10.0%まで低下する一方で、65歳以上の老年人口割合は約40%まで上昇し、今後も少子高齢化が進行すると予測されます。

【総人口の推移・3区分別人口割合】



出展：国勢調査(2005~2020年)  
 国立社会保障・人口問題研究所(2025~2045年)

【高齢者のいる世帯数の推移】

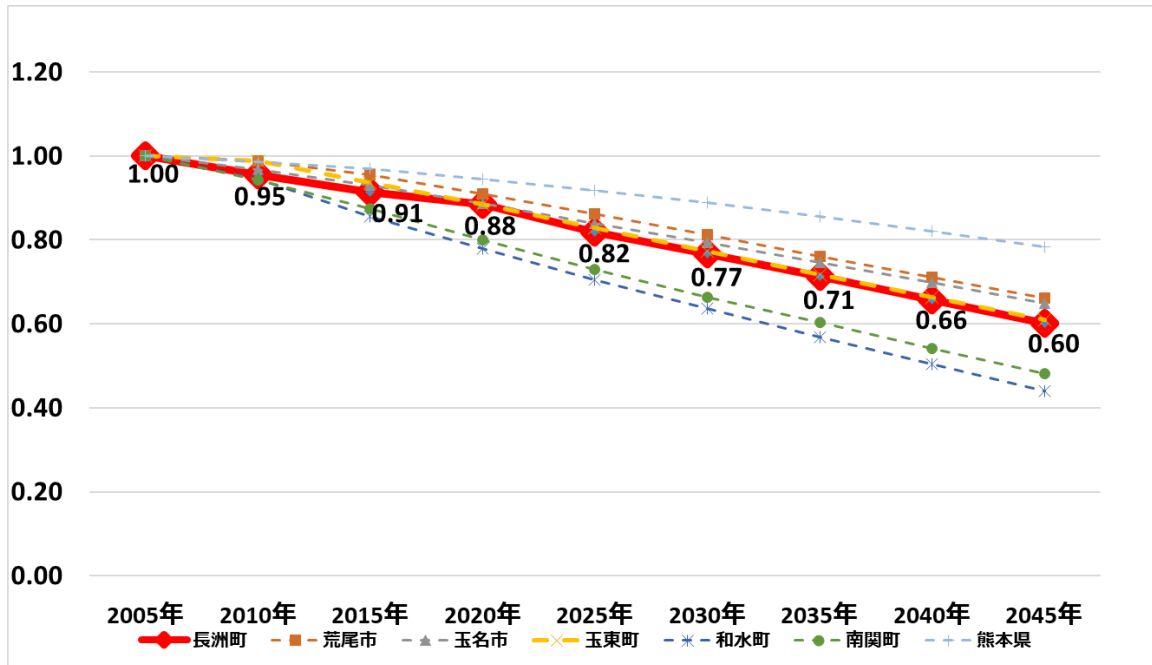


出展：国勢調査(2005~2020年)

## 2-2-2. 総人口・高齢化率の比較（近隣自治体・熊本県）

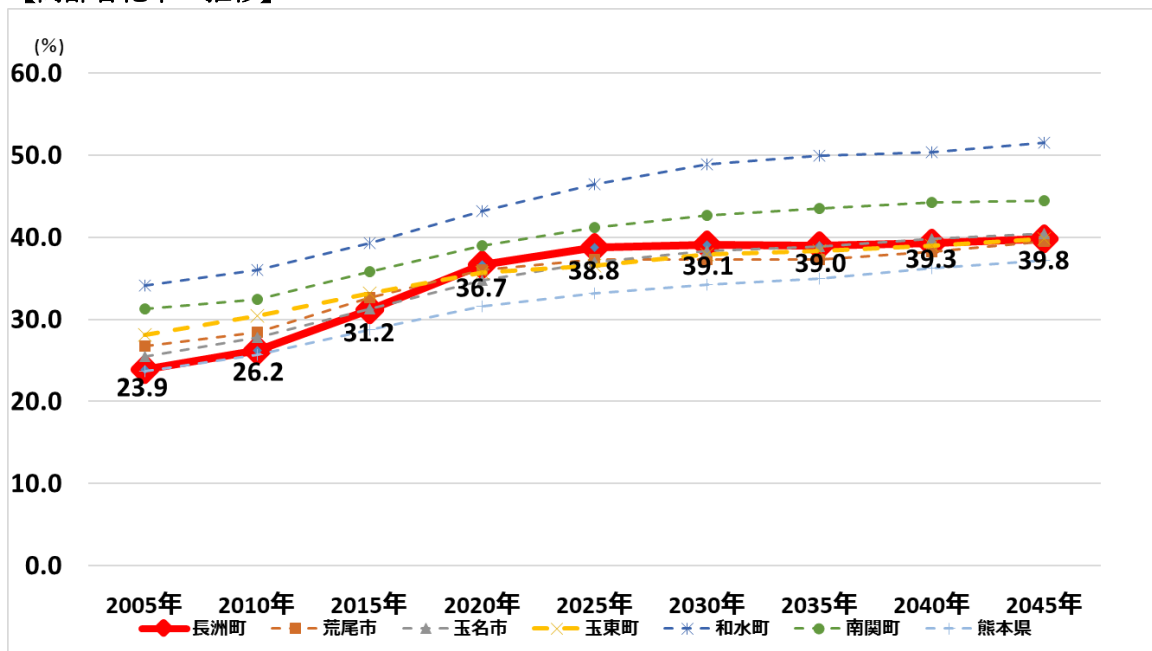
- 近隣自治体の和水町や南関町に比べて人口減少や高齢化率の進行は緩やかです。その他の近隣自治体の荒尾市や玉名市、玉東町と比較しても同程度の減少となっています。

【総人口の推移】



出展：国勢調査（2005～2020年）  
 国立社会保障・人口問題研究所（2025～2045年）

【高齢者化率の推移】

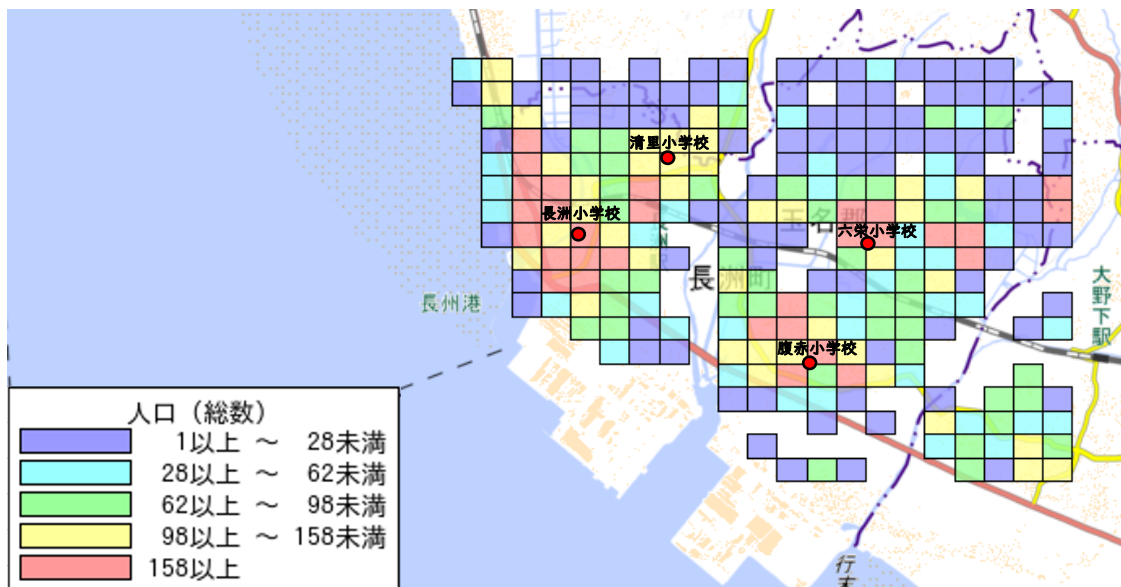


出展：国勢調査（2005～2020年）  
 国立社会保障・人口問題研究所（2025～2045年）

人口は主に、各小学校の周辺で多くなっています。

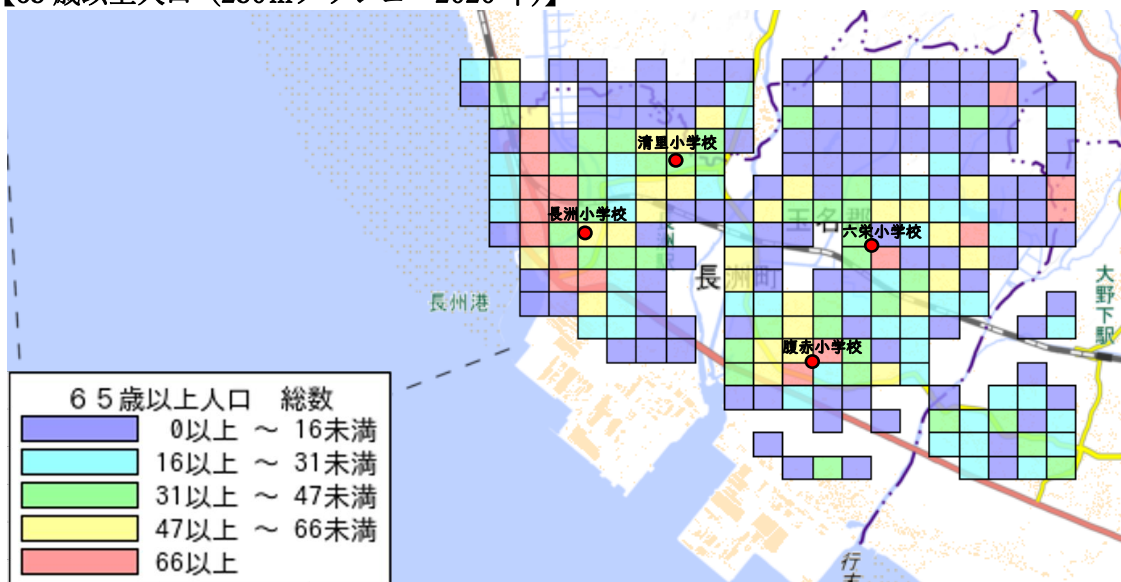
- 高齢化率は長洲小学校校区で比較的高くなっています。

【人口総数 (250mメッシュ：2020年)】



出展：国勢調査 250mメッシュ(2015年)、国土数値情報

【65歳以上人口 (250mメッシュ：2020年)】

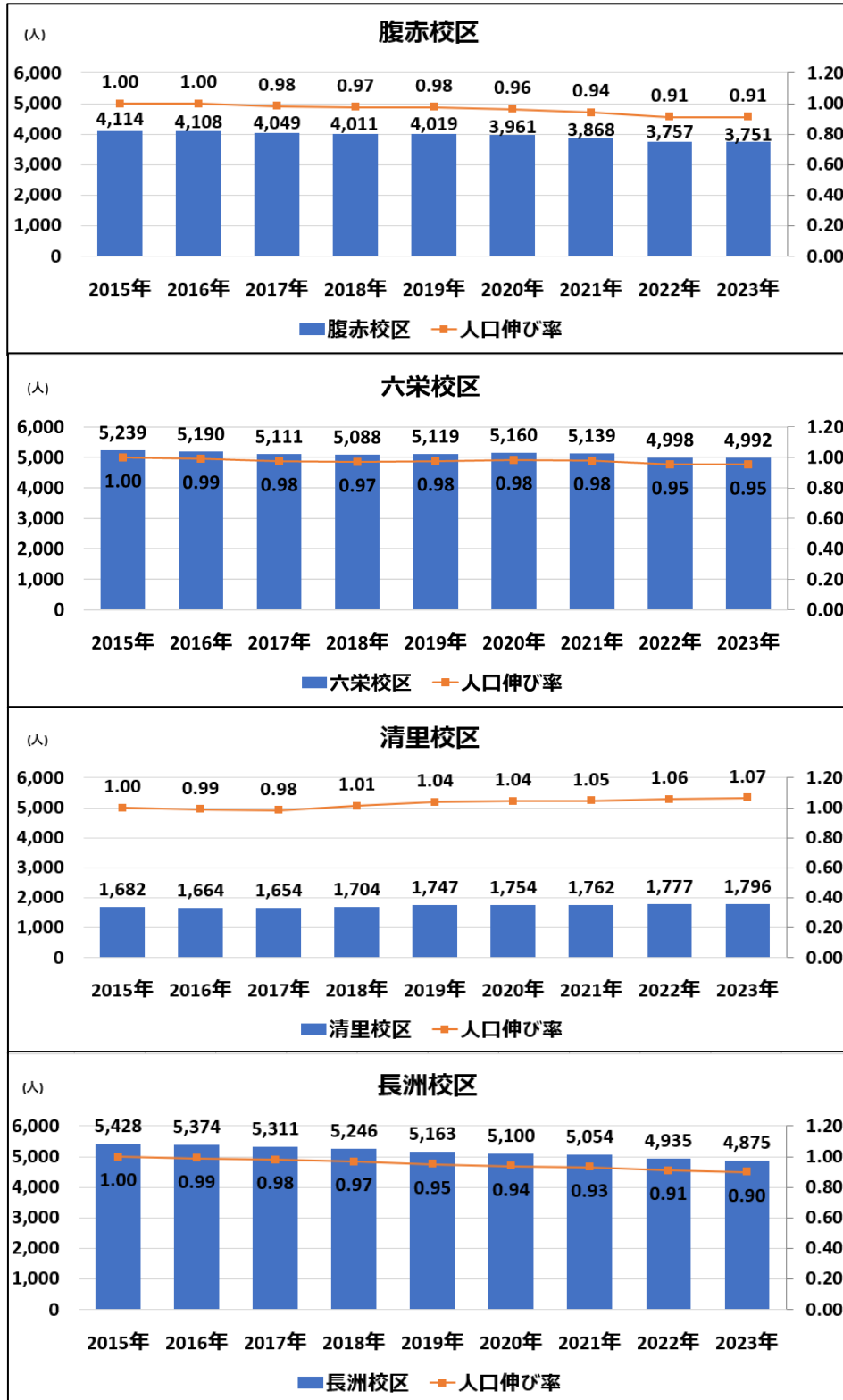


出展：国勢調査 250mメッシュ(2015年)、国土数値情報

## 2-2-3. 地区別人口の推移

- 地区別では、清里校区は微増傾向にありますが、その他の校区においては、減少傾向にあります。

【地区別人口の推移】

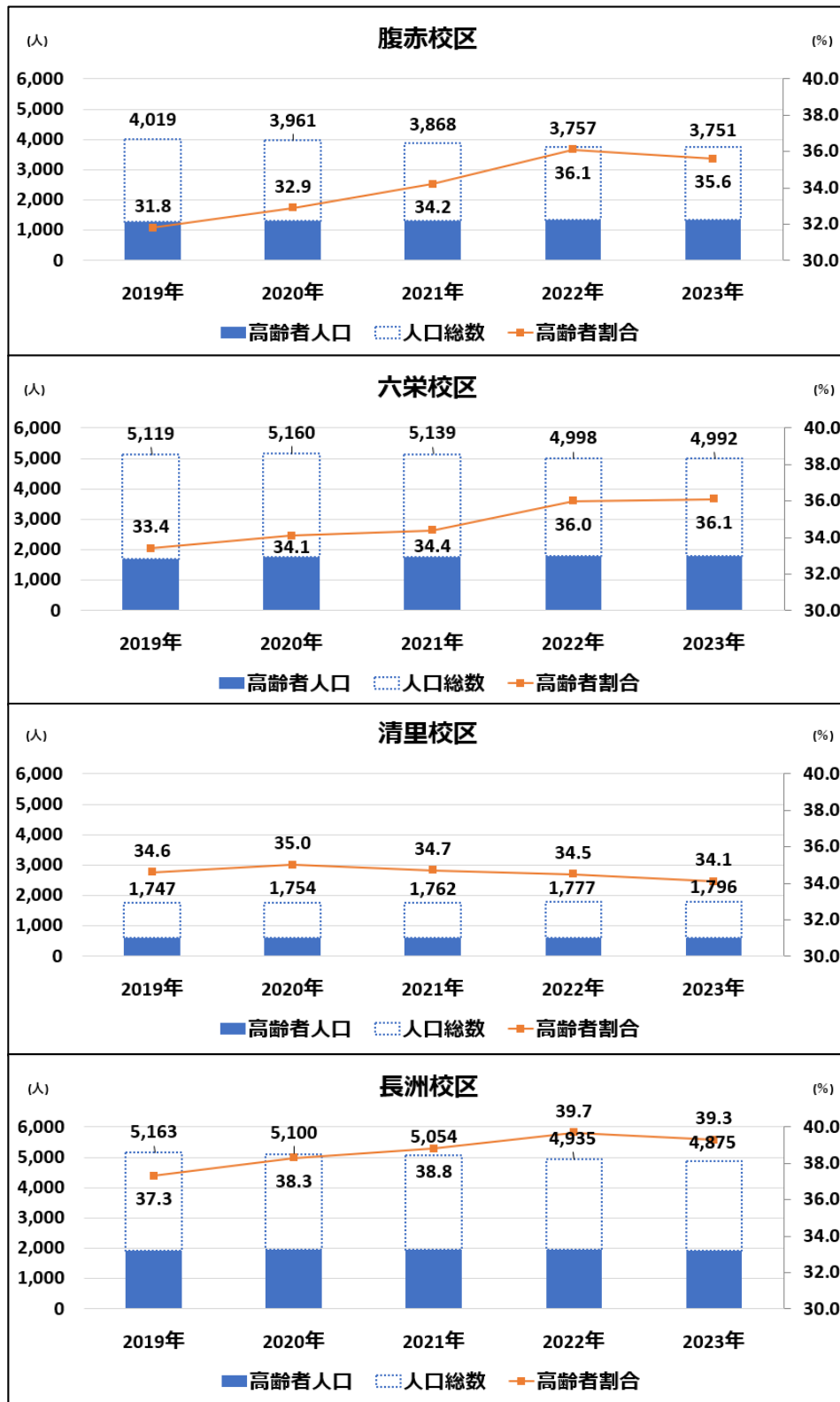


出展:住民基本台帳

## 2-2-4. 地区別高齢者割合の推移

● 清里校区以外の校区においては、高齢化率は増加傾向にあります。

【地区別高齢者割合の推移】

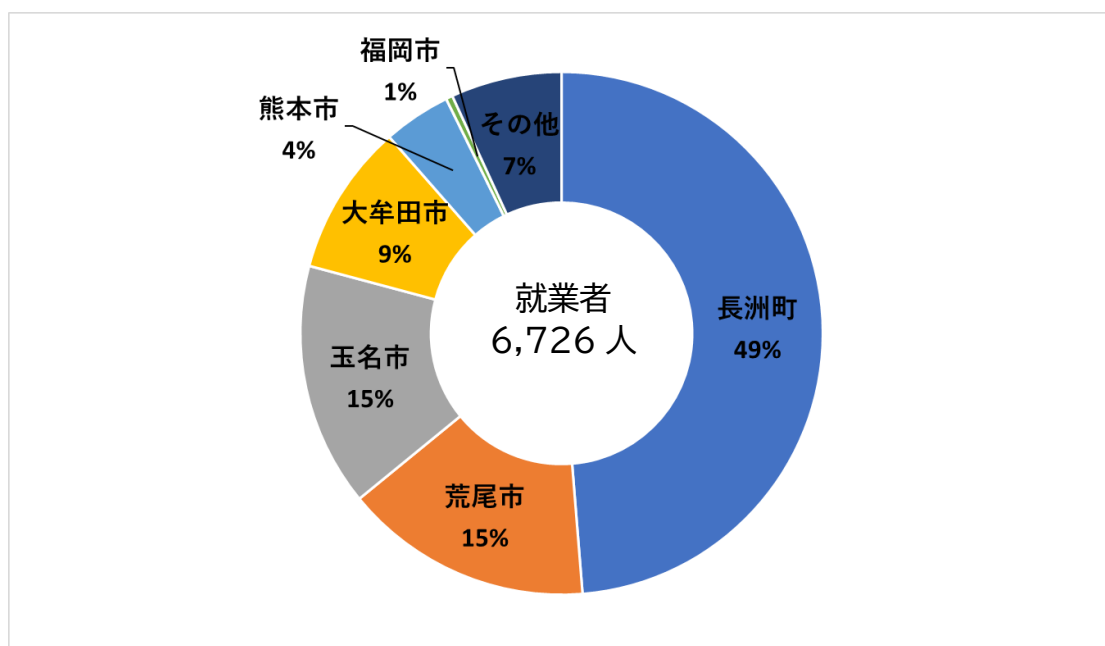
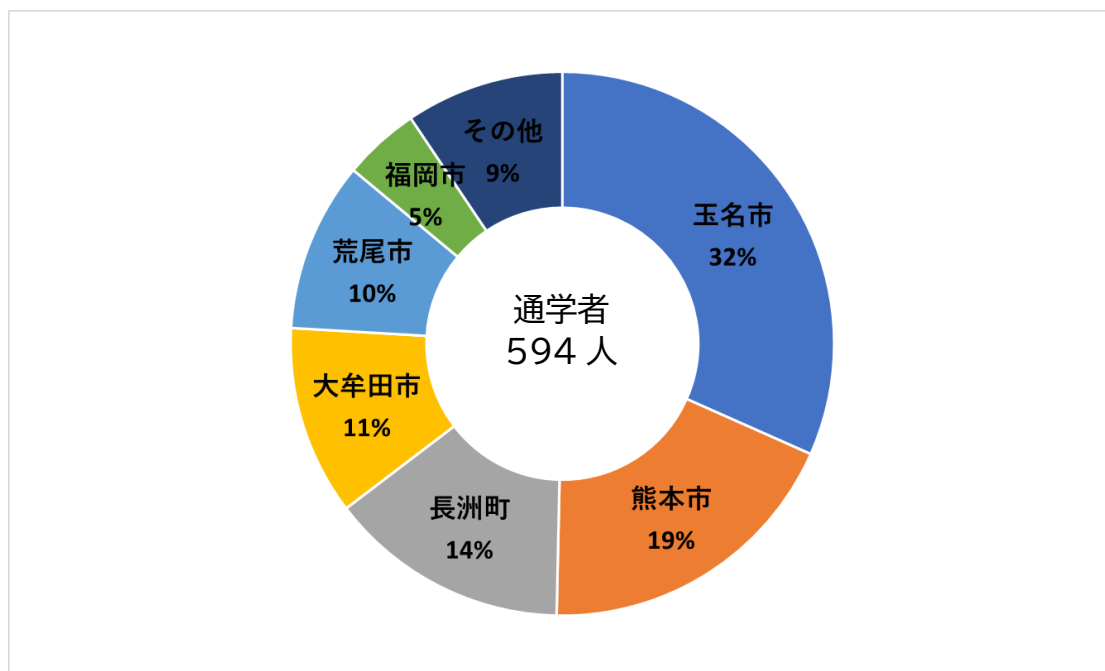


出展:住民基本台帳

## 2-2-5. 通勤・通学の流動状況

- 15歳以上の通学流動状況を見ると、玉名市や熊本市へ通学する人が多くなっています。
- 町内居住者の通勤先は、町内が約5割となっていますが、荒尾市や玉名市への流動も多く見られます。
- 通勤の流入が流出を上回っており、玉名市や荒尾市から町内へ通勤している人が多くなっています。

【通勤・通学の流動状況】



出展：国勢調査（2020年）

図 長洲町への流入状況

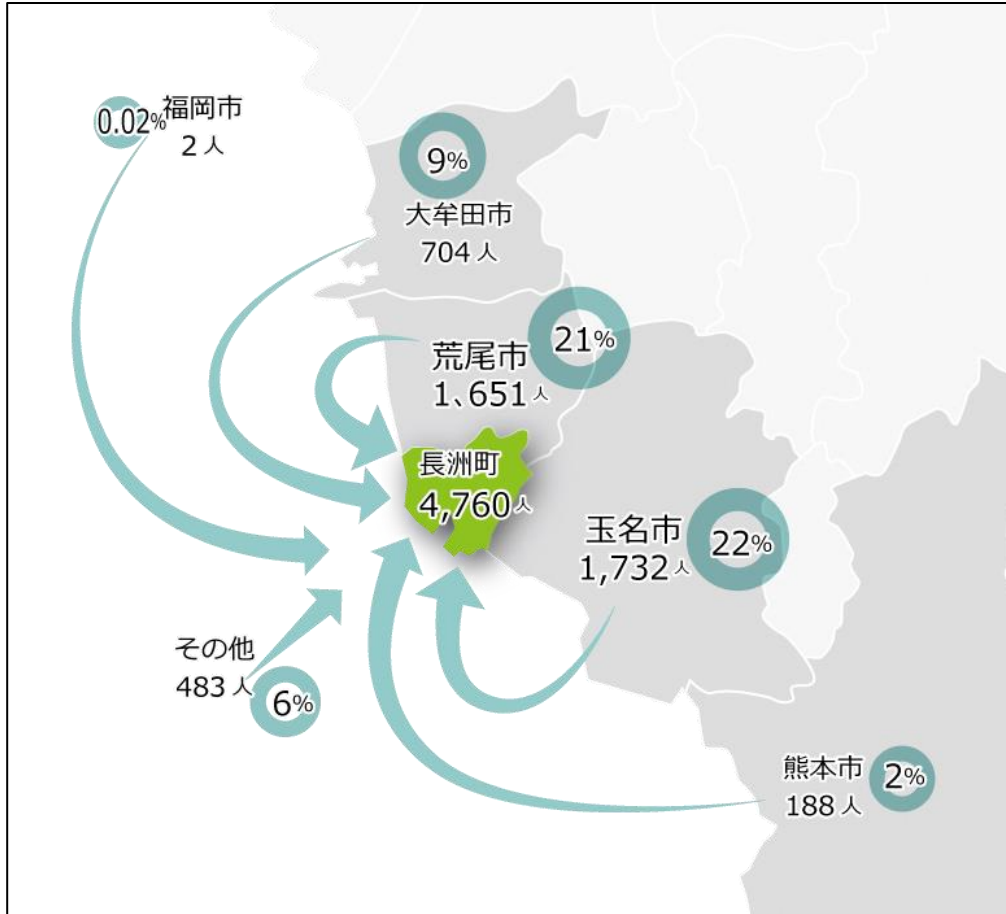
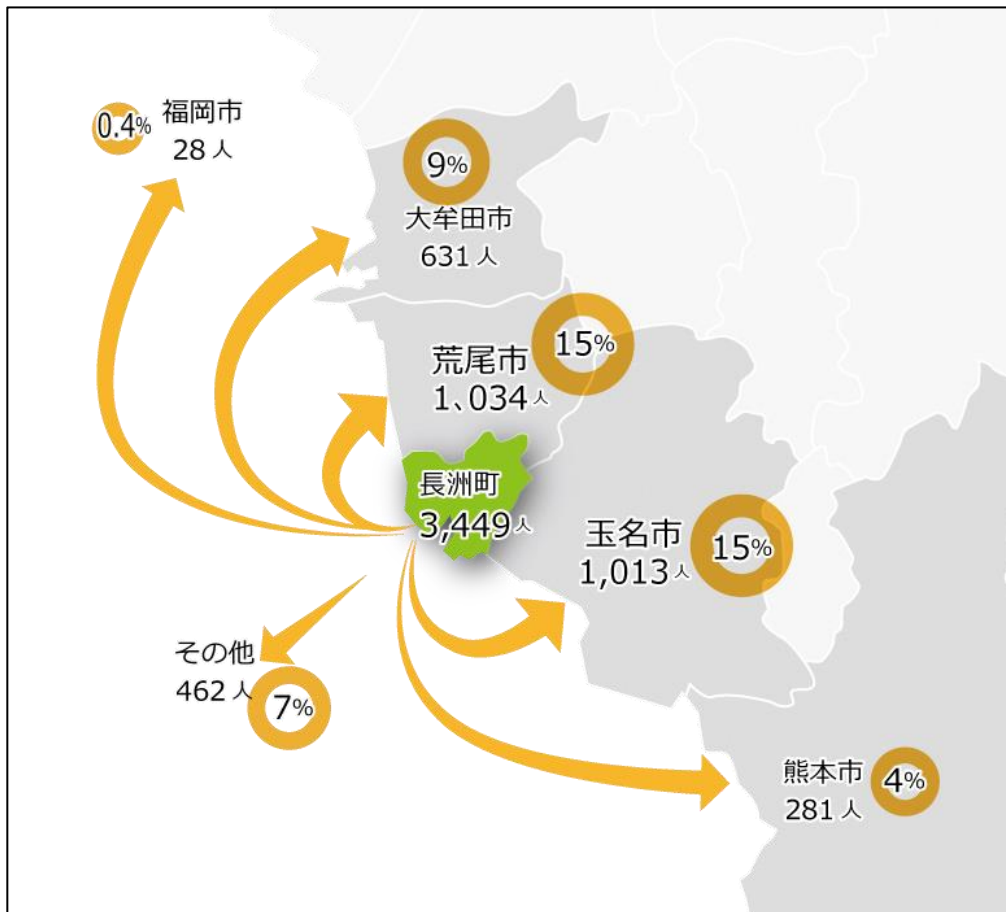


図 長洲町からの流出状況





## 2-3. 公共交通の現況

### 2-3-1. 町内の公共交通サービス

本町には、鉄道（JR 鹿児島本線）、有明フェリー、一般タクシー、予約型乗合タクシー「きんぎょタクシー」の交通サービスがあります。

町の中央からやや北西部に長洲駅が位置しており、東西方向に JR 鹿児島本線が通っています。南西の海岸部には長洲港が位置しており、長崎県雲仙市の多比良港との間に有明フェリーが運航しています。タクシーは、3社により運行されています。きんぎょタクシーは、町内一円、荒尾市及び玉名市の特定施設へ運行しています。

【町内の公共交通サービス】



## 2-3-2. 町内の公共交通の運行（運航）状況

タクシー以外の町内の公共交通の運行（運航）状況については以下のとおりです。

### 【町内の公共交通の運行（運航）状況】

令和6年2月現在

| 交通モード            | 路線名・航路・運行エリア     |       | 1日の便数 |
|------------------|------------------|-------|-------|
| 鉄道<br>(JR 鹿児島本線) | 上り(大牟田・久留米・博多方面) |       | 30 便  |
|                  | 下り(熊本・新八代・八代方面)  |       | 32 便  |
| 有明フェリー           | ダイヤ A※1          | 長洲港発  | 19 便  |
|                  |                  | 多比良港発 | 19 便  |
|                  | ダイヤ B※2          | 長洲港発  | 16 便  |
|                  |                  | 多比良港発 | 16 便  |
|                  | 15 便ダイヤ※3        | 長洲港発  | 15 便  |
|                  |                  | 多比良港発 | 15 便  |
| きんぎょタクシー※4       | 町内間              |       | 9 便   |
|                  | 町内⇄荒尾市の4 特定施設※5  |       | 9 便   |
|                  | 町内⇄玉名市の1 特定施設※6  |       | 4 便   |

※1:ダイヤ A【令和6年】1月1日~3日、3月20日~4月7日、4月28日~5月31日、8月1日~8月31日、10月1日~11月30日、12月29~31日

【令和7年】1月1日~3日、3月20日~4月7日

※2:ダイヤ B【令和6年】1月4日~3月19日、4月8日~27日、12月1日~28日

【令和7年】1月4日~3月19日、4月8日~27日

※3:15 便ダイヤ【令和6年】6月1日~7月31日、9月1日~9月30日

※4:きんぎょタクシーは土・日・祝日、12月29日~1月3日を除く平日のみ運行

※5:ゆめタウンシティモール、荒尾市立有明医療センター、荒尾警察署周辺、荒尾支援学校

※6:玉名駅

## 2-3-3. 町内の公共交通の利用状況

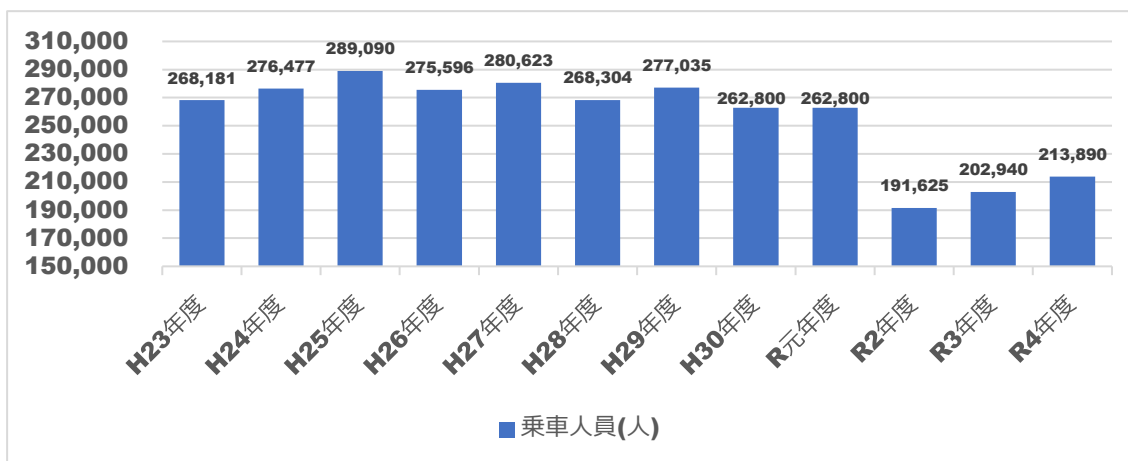
町内の公共交通の利用状況については以下のとおりです。

なお、全体的に見られる令和2年度からの利用者の減少については、新型コロナウイルス感染症の影響によるものです。

### 【鉄道】

- JR 鹿児島本線・長洲駅の利用者は、平成23年度から令和元年度までは、年間の延べ利用者数が26万人台から28万人台で推移していましたが、令和2年度では約19万人、令和3年度では約20万人、令和4年度では約21万人となっています。

### 【JR長洲駅利用者数（乗車人員）の推移】

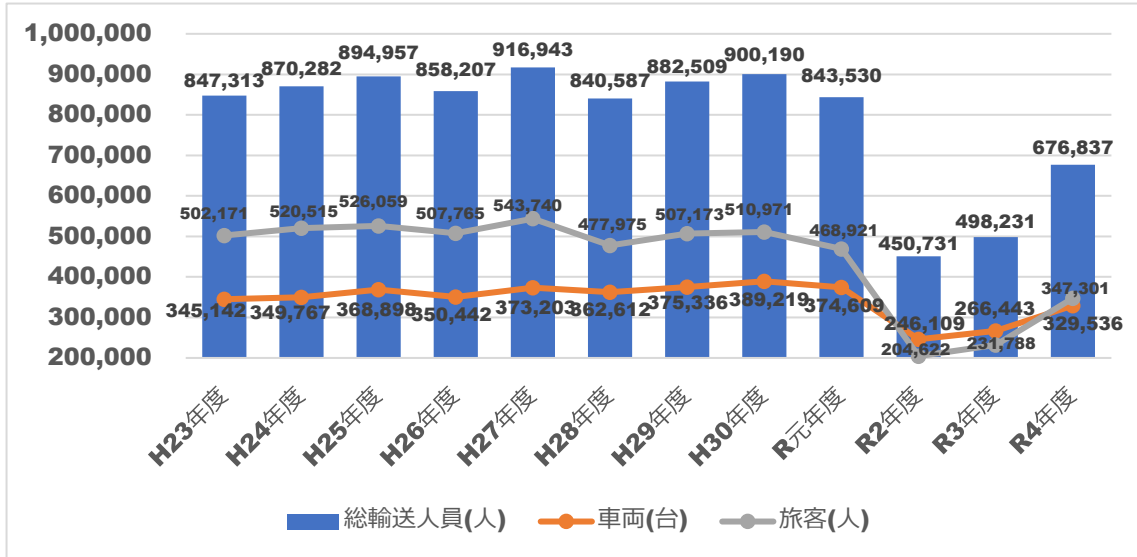


参考：「駅別乗車人員上位 300 駅」

## 【フェリー】

- フェリーの利用者は、平成 23 年度から令和元年度までは、年間の延べ利用者数が 80 万人台から 90 万人台で推移していましたが、令和 2 年度では約 45 万人、令和 3 年度では約 50 万人、令和 4 年度では約 68 万人となっています。

### 【有明フェリー利用者数の推移】

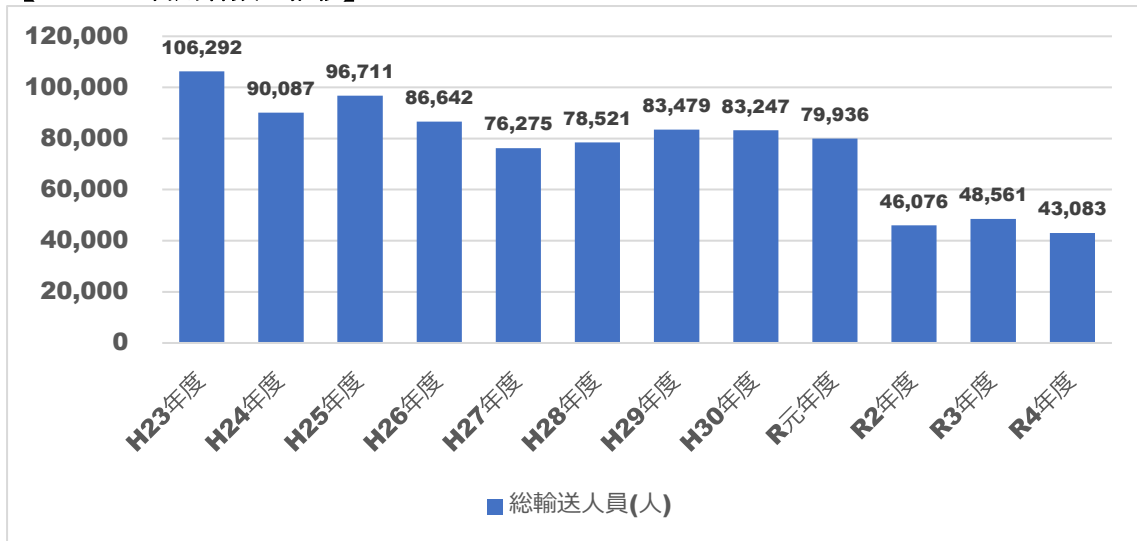


参考：有明海自動車航送船組合

## 【タクシー】

- 町内のタクシーの年間の延べ利用者数は、平成 23 年度で約 10 万 6 千人で、その後は増減しながら緩やかに減少し、令和元年度では約 8 万人に減少しました。令和 2 年度では約 4 万 6 千人、令和 3 年度では約 4 万 8 千人、令和 4 年度では約 4 万 3 千人となっています。

### 【タクシー利用者数の推移】

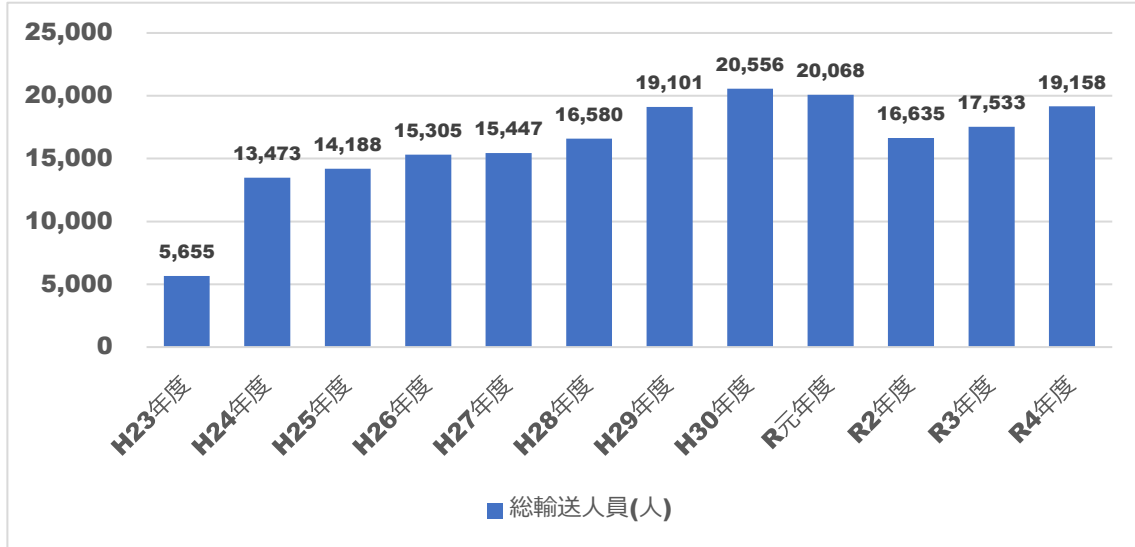


参考：熊本県タクシー協会

### 【きんぎょタクシー】

- きんぎょタクシーの年間の延べ利用者数は、平成 23 年 10 月から運行を開始して以降増加を続け、ピーク時の平成 30 年度、令和元年度には、約 2 万人となっています。令和 2 年度には約 1 万 6 千人、令和 3 年度には約 1 万 7 千人に減少しましたが、令和 4 年度には約 1 万 9 千人に増加しました。

#### 【きんぎょタクシー利用者数の推移】



参考：長洲町ホームページ

### 2-3-4. きんぎょタクシー事業に係る町の財政負担額

きんぎょタクシー事業に係る町の財政負担額は、平成 24 年度で約 706 万円、令和 4 年度で約 1,841 万円となっています。きんぎょタクシーは平成 23 年 10 月より車両 2 台で運行を開始し、平成 28 年 10 月に 3 台目、令和 2 年 10 月に 4 台目を導入しています。

#### 【きんぎょタクシー事業に係る町の財政負担額】

